

# 分析試験成績書

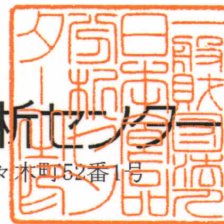
依頼者 株式会社 旭プレシジョン

検体名 テクノフォス

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



2013年(平成25年)04月22日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

## 分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
器具及び容器包装規格試験(合成樹脂)	.....	.....	1	.....
一般規格	.....	.....	.....	.....
材質試験	.....	.....	2	.....
カドミウム及び鉛	.....	.....	.....	.....
カドミウム	限度内	.....	.....	.....
鉛	限度内	.....	.....	.....
溶出試験	.....	.....	.....	.....
重金属	限度内	.....	.....	.....
過マンガン酸カリウム消費量	限度内(0.5 µg/ml以下)	.....	.....	.....

注1. 食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第3のDの2合成樹脂製の器具又は容器包装。区分:使用温度, 100℃以下

注2. 検体の表面に加工されているコーティング剤について試験した。

以上

# 分析試験成績書

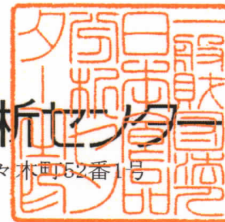
依頼者 株式会社 旭プレシジョン

検体名 テクノフォス

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1-62番1号



2013年(平成25年)04月22日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

## 分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
器具及び容器包装規格試験(合成樹脂)	.....	.....	1	.....
一般規格	.....	.....	.....	.....
材質試験	.....	.....	2	.....
カドミウム及び鉛	.....	.....	.....	.....
カドミウム	限度内	.....	.....	.....
鉛	限度内	.....	.....	.....
溶出試験	.....	.....	.....	.....
重金属	限度内	.....	.....	.....
過マンガン酸カリウム消費量	限度内(0.5 µg/ml以下)	.....	.....	.....

注1. 食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第3のDの2合成樹脂製の器具又は容器包装。区分:使用温度, 100℃を超える

注2. 検体の表面に加工されているコーティング剤について試験した。

以 上

# 分析試験成績書

第203040863-001号  
2003年(平成15年)04月23日

依頼者 株式会社 旭プレジジョン

検体名 ナノワス

財団法人

## 日本食品分析センター

東京本部 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町52番1号  
 大阪支所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町3番1号  
 名古屋支所 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目5番13号  
 九州支所 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1番12号  
 多摩研究所 〒206-0025 東京都多摩市永山6丁目11番10号  
 千歳研究所 〒066-0052 北海道千歳市文京2丁目3番

2003年(平成15年)04月10日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

### 分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	方法
溶出試験				
蒸発残留物(溶媒:n-ヘプタン)	5 μg/ml以下		1	重量法
蒸発残留物(溶媒:20V/V%エタノール)	5 μg/ml以下		2	重量法
蒸発残留物(溶媒:水)	5 μg/ml以下		2	重量法
蒸発残留物(溶媒:水)	5 μg/ml以下		3	重量法
蒸発残留物(溶媒:4V/V%酢酸)	12 μg/ml		2	重量法
蒸発残留物(溶媒:4V/V%酢酸)	30 μg/ml		3	重量法

注1. 溶出条件:表面積1cm<sup>2</sup> 当たり2mlの溶媒を用い、25℃で1時間浸漬溶出

注2. 溶出条件:表面積1cm<sup>2</sup> 当たり2mlの溶媒を用い、60℃で30分間浸漬溶出

注3. 溶出条件:表面積1cm<sup>2</sup> 当たり2mlの溶媒を用い、95℃で30分間浸漬溶出

以上